

# 豊後OPEN説 2nd G

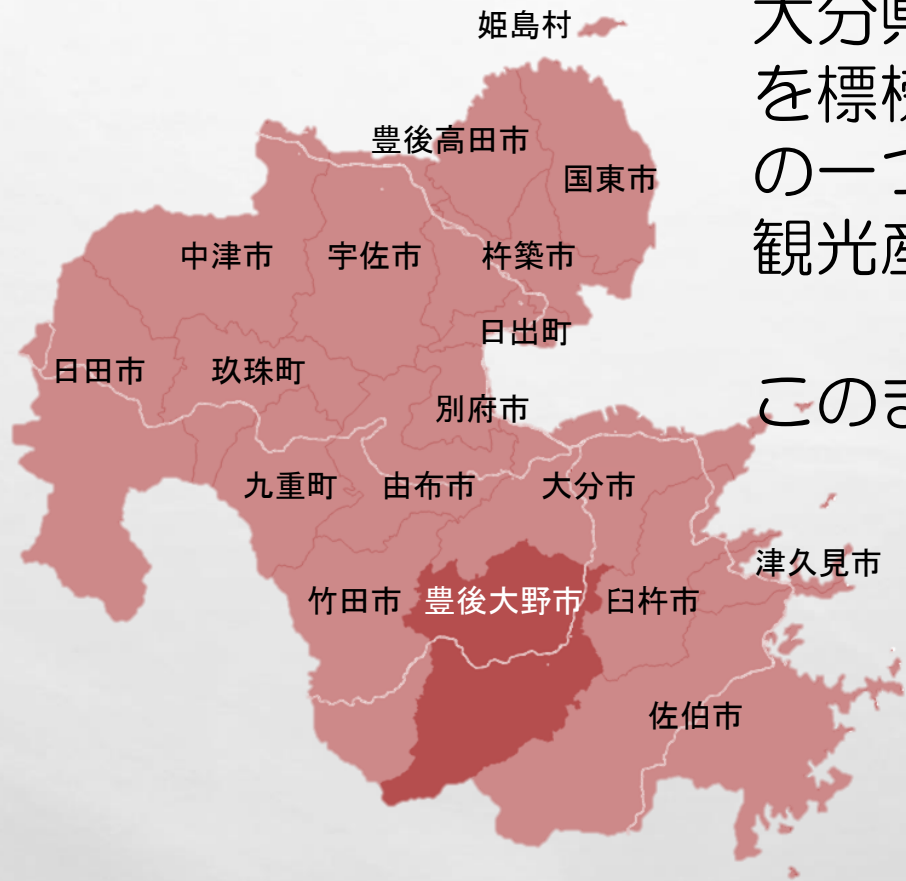
みんなで作るフォトコンテストプログラム IN 豊後大野

日本文理大学経営経済学部経営経済学科

平川彰悟 日名子瀬名

★ 相川瑞貴 矢田悠馬 財津太一

# 豊後大野市の現状



大分県は「おんせん県おおいた」  
を標榜しながら温泉がない自治体  
の一つ

観光産業は確立していない

このまま少子高齢化が続けば、  
地域の維持が困難

# 私たちから見た豊後大野の魅力

- 日本ジオパーク
- ユネスコエコパーク
  - 2017年6月に、祖母（そぼ）・傾（かたむき）・大崩（おおくえ）が認定
- 大分の野菜畑ぶんど大野
- 江戸時代から明治時代にかけて作られた石橋などの歴史建造物
- 神楽などの伝統文化



提案

みんなで作る  
フォトコンテストプログラム

# 豊後OEN説プロジェクト

- 2016年4月の熊本・大分地震により、JR.豊肥本線の一部が現在も不通
- 豊後大野市は、7つの駅を抱える
- このままでは、廃線の恐れも



- JR豊肥本線沿線の魅力を動画、ポスター、リーフレットなどで紹介

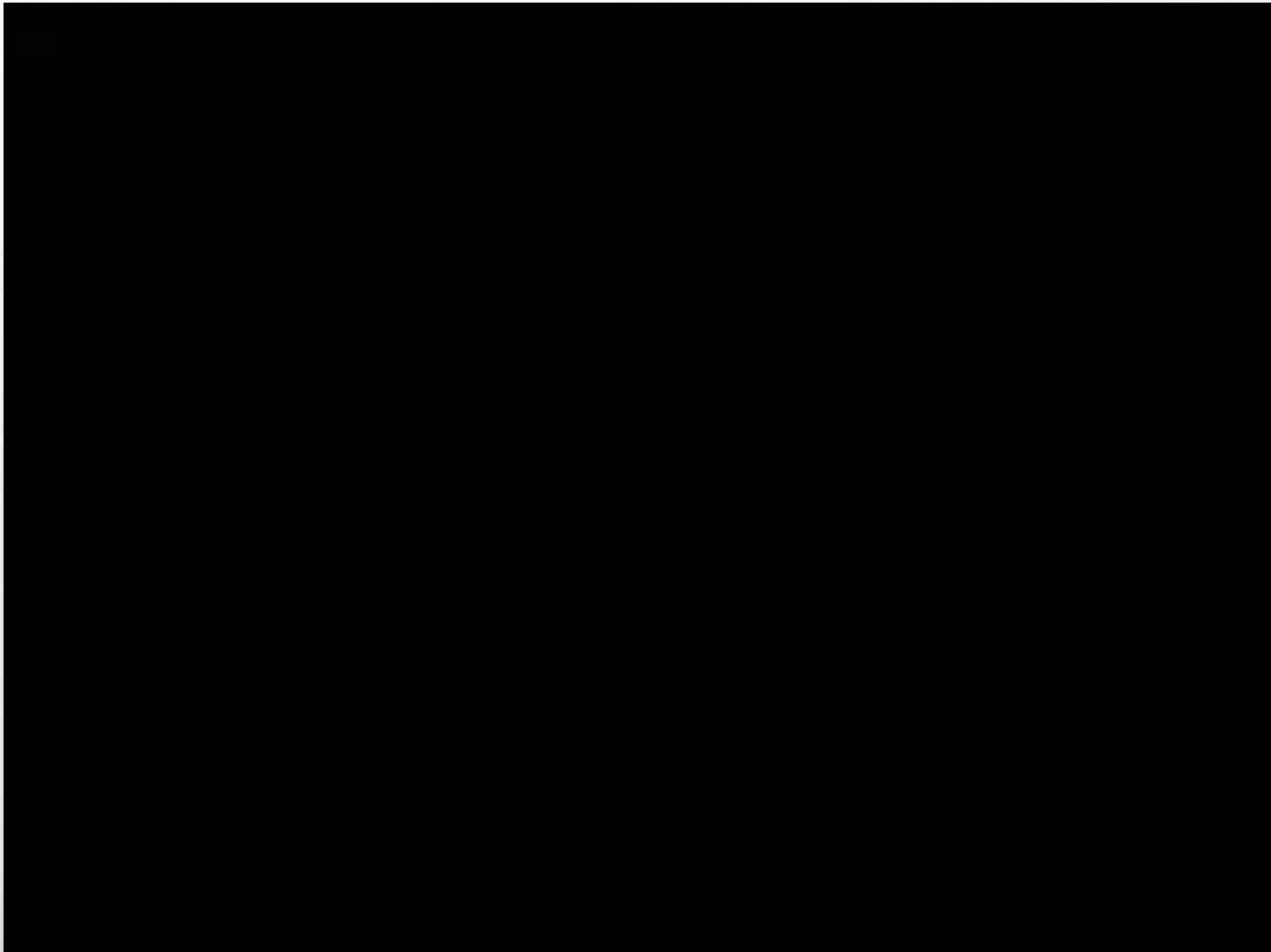


# 豊後Gen説

豊後大野市は緑豊かな自然とは対照に、犬飼石仏、地蔵群をはじめ、グレーなイメージが強かった。

魅力の再発見とともに色を探していくことを重ね、竹田、朝地、三重、清川、緒方で色を取り戻し、さらに7町村が合併した豊後大野市にかけて、虹色の橋を渡すことで、観光による地域活性化を表現した。





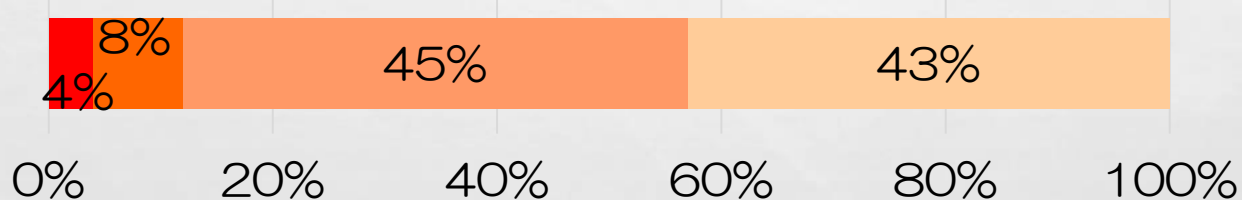
# 予告編の効果

日本文理大学経営経済学部1-3年生にアンケート調査を実施

予告編を見る前と後で行きたくなったかを尋ねる

※日本文理大学は講義などの一環で、学生は豊後大野市を訪れることはある。

豊後大野市の認知度 (n=190)

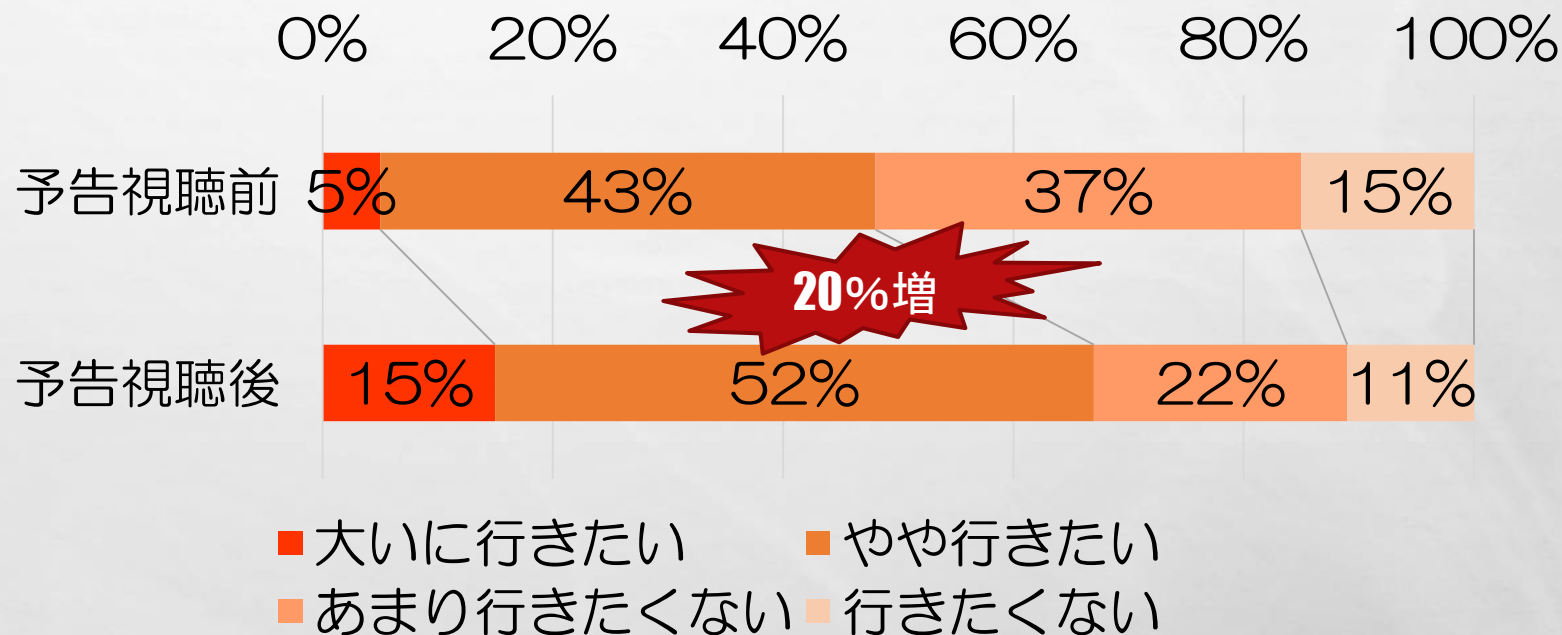


- 観光スポットを紹介できるほどよく知っている
- 講義で行った場所を案内することができる
- 少しは知っている
- 全く知らない



# 予告編の効果

予告編視聴前後の来訪意向の変化 (n=190)



ところが

頑張って作った  
動画・リーフレットが  
みんなに届かない!!

# 提案プラン

素人の僕たちも、スマホで動画を作ることができる時代

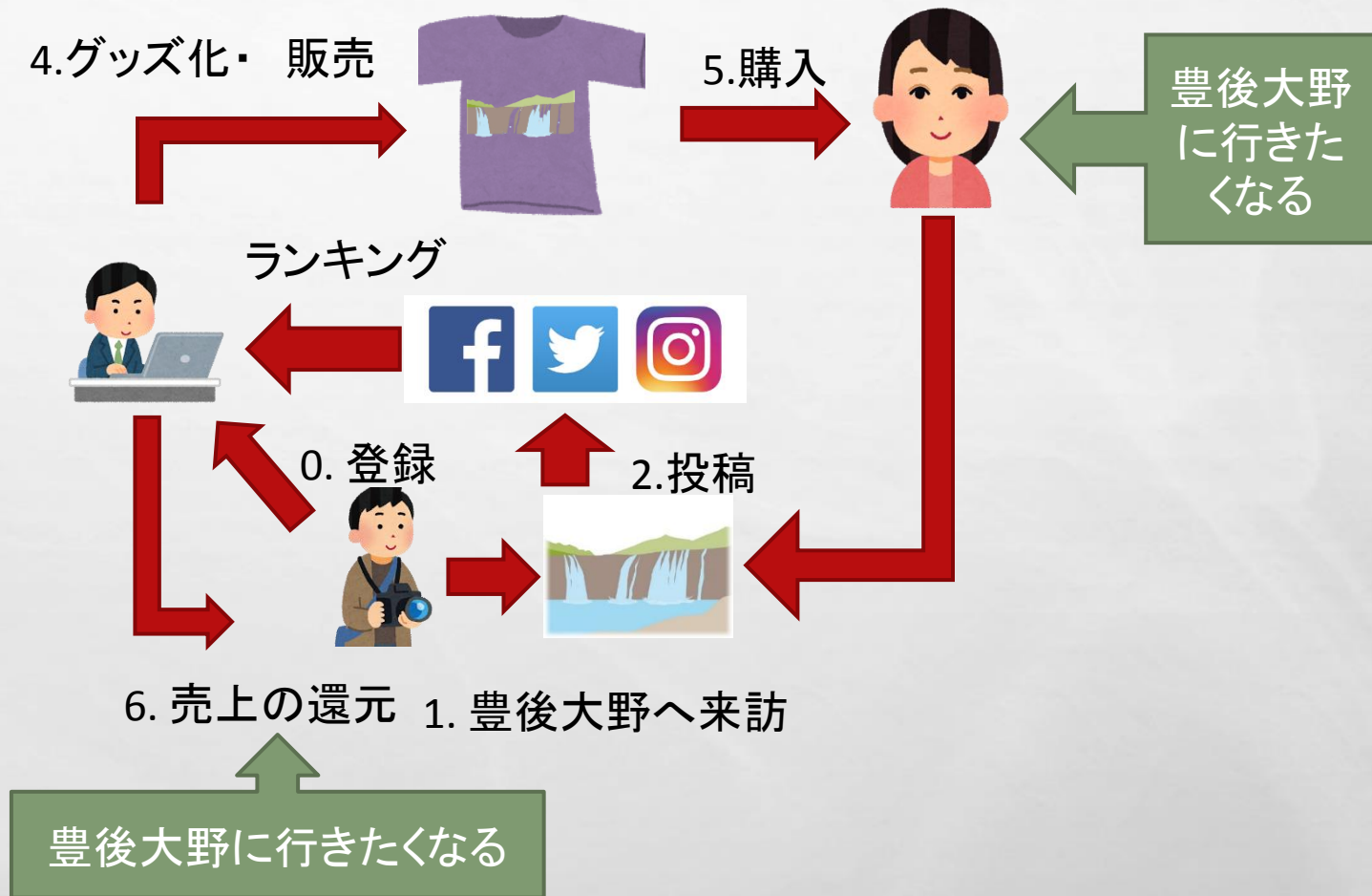
いろいろな人に動画や写真をアップしてもらおう！！

これまでのフォトコンテスト

- ・ 期間限定、経費、審査基準、周知徹底されない

一方、FBやインスタなどから、大ヒットするものもある。

# フォトコンテストプログラム



# 協賛企業



- 豊後大野市役所
- ベジカフェミズ
- 里の旅公社



ご賛同頂きました！！



# 期待される効果

- 動画投稿数が増える
- 動画を撮影するために豊後大野を訪れる。
- 豊後大野の新たな発見が見つかるかも！
- その中からキラークンテンツが生まれるかも！
- 投稿者は地域貢献するだけでなく、謝礼などをもらうことにより、よりよい投稿を目指そうとするインセンティブも

• **124万人 × 20% × 6,775円 = 168億円/年**

↑  
**H29年  
20歳の  
人口**

↑  
**行きたく  
なった  
割合**

↑  
**豊後大野  
での  
支出金額**

※ゼミの先生の研究による